



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月15日

上場会社名 イマジニア株式会社
コード番号 4644 URL <https://www.imagineer.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 澄岡 和憲

問合せ先責任者 (役職名) CFO (氏名) 中根 昌幸

TEL 03-3343-8911

定時株主総会開催予定日 2023年6月23日

配当支払開始予定日

2023年6月6日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	6,640	4.9	596	49.4	932	30.3	610	31.4
2022年3月期	6,331	12.1	1,177	17.3	1,337	12.3	890	12.8

(注) 包括利益 2023年3月期 527百万円 (49.1%) 2022年3月期 1,035百万円 (7.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	63.58		5.2	7.1	9.0
2022年3月期	92.82		7.9	10.6	18.6

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	13,664	11,915	86.7	1,232.46
2022年3月期	12,658	11,693	91.9	1,211.73

(参考) 自己資本 2023年3月期 11,844百万円 2022年3月期 11,629百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	67	3,081	320	10,148
2022年3月期	311	568	386	7,300

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		15.00		17.00	32.00	307	34.5	2.7
2023年3月期		16.00		16.00	32.00	307	50.3	2.6
2024年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00		75.4	

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,750	1.6	450	24.5	760	18.5	510	16.5	53.06

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	10,649,000 株	2022年3月期	10,649,000 株
期末自己株式数	2023年3月期	1,038,304 株	2022年3月期	1,051,590 株
期中平均株式数	2023年3月期	9,606,608 株	2022年3月期	9,597,410 株

(参考) 個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	6,640	4.9	563	50.3	902	30.4	595	32.8
2022年3月期	6,331	12.1	1,135	12.6	1,297	7.4	886	9.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	61.96	
2022年3月期	92.35	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2023年3月期	13,600		11,784		86.6		1,226.15	
2022年3月期	12,620		11,584		91.8		1,207.03	

(参考) 自己資本 2023年3月期 11,784百万円 2022年3月期 11,584百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数字は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付書類の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、ウィズコロナのもとで、各種政策の効果もあって、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しています。ただし、物価上昇、供給面での制約、世界的な金融引締め等による海外経済の下振れが我が国経済を下押しするリスクがあります。

当社グループでは、「コンテンツ事業」のこれまでにない事業拡大を目指し、そのスピードを加速させるため、当連結会計年度においては、主力であるパッケージゲーム及びスマートフォンゲームを中心に、研究開発費を前連結会計年度に比べ大幅に増加させ「ヒットコンテンツ」の創出を目指してまいりました。

当連結会計年度の新作タイトルは、パッケージゲームにおいてNintendo Switch[™]向けに、世界的人気漫画「北斗の拳」と当社の人気シリーズ「Fit Boxing」のコラボレーション「Fit Boxing北斗の拳 ～お前はもう痩せている～」、公益財団法人 日本漢字能力検定協会と共同企画として開発した漢検対策タイトル「漢検スマート対策」、旺文社が刊行する28冊分のコンテンツを収録した英検対策タイトル「英検[®]スマート対策」、公益財団法人 日本漢字能力検定協会の協力を受け「早押し！漢字スタジアム」を2022年12月に発売いたしました。

また、スマートフォンゲームにおいては、サンエックスのオールキャラが登場する「すみすみ」の最新作として「すみすみパーティー ころころパズル」を2022年12月に配信、サンエックスの人気キャラクターであるコリラックマが主役の「コリラックマのねじ巻きレンジャー とびだせおもちゃの箱」を2023年2月に配信開始いたしました。

上記の取り組みの結果、売上高6,640,747千円（前年同期比4.9%増）、営業利益596,034千円（前年同期比49.4%減）、投資有価証券売却益及び為替差益の計上により経常利益932,689千円（前年同期比30.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益610,790千円（前年同期比31.4%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して1,005,713千円増加した13,664,515千円となりました。その主な要因は、預け金が2,913,681千円及び売掛金が495,640千円の増加となったものの、投資有価証券が2,434,210千円の減少となったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して783,070千円増加した1,748,796千円となりました。その主な要因は、未払金が551,015千円、営業未払金が113,511千円及び未払法人税等が110,913千円の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して222,643千円増加した11,915,718千円となりました。その主な要因は、利益剰余金が293,863千円の増加となったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」）は10,148,285千円と前連結会計年度末より2,847,668千円の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況及びこれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は67,426千円（前年同期は311,133千円の資金増加）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益932,689千円の増加要因があったものの売掛金の増加495,640千円及び法人税等の支払額346,203千円の減少要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は3,081,428千円（前年同期は568,986千円の資金減少）となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入3,018,581千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は320,373千円（前年同期は386,858千円の資金減少）となりました。これは主に、配当金の支払額315,412千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループは「コンテンツ事業」の事業拡大に向けて、研究開発費の投資額を拡大した当期より更に119,185千円上乗せした830,000千円（2022年3月期比123.17%増）を予定しています。研究開発費は主力であるパッケージゲーム及びスマートフォンゲームを中心に投資を行い「ヒットコンテンツ」の創出を目指してまいります。

次期の業績は、海外展開が減収を見込む一方で、パッケージゲーム及びスマートフォンゲームなどの事業拡大により増収となり、売上高は6,750,000千円（前期比1.6%増）、各利益は研究開発費や人材強化等への先行投資の影響により当期に比べ減益となり、営業利益450,000千円（前期比24.5%減）、経常利益760,000千円（前期比18.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益510,000千円（前期比16.5%減）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営政策の一つとして認識し、配当と企業価値の向上による株主の皆様への利益還元を基本方針としております。

当社の剰余金の配当は、中間配当及び期末配当の年2回を基本的な方針としております。配当の決定機関は取締役会としています。

内部留保金につきましては、企業価値の向上を図るための投資に活用してまいります。

上記の方針の下、当期の配当につきましては、事業環境、財務体質、経営状況等を踏まえ、1株当たり年間配当金32円（1株当たり中間配当金は16円00銭、1株当たり期末配当金は16円00銭）といたします。

次期の配当につきましては、当期から研究開発費への高水準の先行投資が続く状況を鑑み、株主の皆様への利益還元として増配を予定し、1株当たり年間配当金40円（1株当たり中間配当金は20円00銭、1株当たり期末配当金は20円00銭）を予定しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,297,863	7,231,849
売掛金	1,305,387	1,801,028
商品及び製品	5,806	11,660
仕掛品	11,040	7,017
原材料及び貯蔵品	25	23
預け金	2,754	2,916,436
その他	466,548	395,555
貸倒引当金	△581	△192
流動資産合計	9,088,844	12,363,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	107,005	107,005
減価償却累計額	△81,467	△84,262
建物及び構築物（純額）	25,538	22,743
工具、器具及び備品	94,723	87,127
減価償却累計額	△85,970	△79,905
工具、器具及び備品（純額）	8,752	7,221
その他	18,233	4,356
減価償却累計額	△10,792	△1,016
その他（純額）	7,440	3,340
有形固定資産合計	41,732	33,305
無形固定資産	27,515	20,515
投資その他の資産		
投資有価証券	2,989,843	555,632
繰延税金資産	311,711	488,479
その他	335,225	351,350
貸倒引当金	△136,070	△148,146
投資その他の資産合計	3,500,709	1,247,315
固定資産合計	3,569,957	1,301,136
資産合計	12,658,801	13,664,515

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,358	20,875
営業未払金	373,152	486,663
未払金	216,477	767,493
未払法人税等	151,811	262,725
賞与引当金	7,950	—
その他	198,275	208,291
流動負債合計	962,025	1,746,049
固定負債	3,701	2,747
負債合計	965,726	1,748,796
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,470,153
利益剰余金	7,033,647	7,327,511
自己株式	△622,652	△614,785
株主資本合計	11,546,018	11,851,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83,480	△7,068
その他の包括利益累計額合計	83,480	△7,068
非支配株主持分	63,576	70,907
純資産合計	11,693,075	11,915,718
負債純資産合計	12,658,801	13,664,515

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	6,331,381	6,640,747
売上原価	2,340,804	2,606,689
売上総利益	3,990,576	4,034,058
販売費及び一般管理費	2,813,265	3,438,023
営業利益	1,177,310	596,034
営業外収益		
為替差益	84,266	123,435
出資金運用益	19,480	40,138
投資有価証券売却益	1,367	188,192
その他	56,771	6,862
営業外収益合計	161,886	358,628
営業外費用		
固定資産処分損	1,812	—
投資有価証券売却損	—	21,893
その他	98	80
営業外費用合計	1,910	21,973
経常利益	1,337,287	932,689
税金等調整前当期純利益	1,337,287	932,689
法人税、住民税及び事業税	416,321	451,372
法人税等調整額	11,977	△136,805
法人税等合計	428,298	314,567
当期純利益	908,988	618,122
非支配株主に帰属する当期純利益	18,075	7,331
親会社株主に帰属する当期純利益	890,912	610,790

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 4 月 1 日 至 2022年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日)
当期純利益	908,988	618,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	126,892	△90,549
その他の包括利益合計	126,892	△90,549
包括利益	1,035,880	527,572
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,017,805	520,241
非支配株主に係る包括利益	18,075	7,331

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益 累計額		非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,669,000	2,466,023	6,545,386	△622,652	11,057,757	△43,412	△43,412	45,500	11,059,845
会計方針の変更による 累積的影響額			△18,754		△18,754				△18,754
会計方針の変更を反映 した当期首残高	2,669,000	2,466,023	6,526,631	△622,652	11,039,002	△43,412	△43,412	45,500	11,041,090
当期変動額									
剰余金の配当			△383,896		△383,896				△383,896
親会社株主に帰属す る当期純利益			890,912		890,912				890,912
自己株式の処分				—	—				—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						126,892	126,892	18,075	144,968
当期変動額合計	—	—	507,016	—	507,016	126,892	126,892	18,075	651,984
当期末残高	2,669,000	2,466,023	7,033,647	△622,652	11,546,018	83,480	83,480	63,576	11,693,075

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益 累計額		非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,669,000	2,466,023	7,033,647	△622,652	11,546,018	83,480	83,480	63,576	11,693,075
会計方針の変更による 累積的影響額			—		—				—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	2,669,000	2,466,023	7,033,647	△622,652	11,546,018	83,480	83,480	63,576	11,693,075
当期変動額									
剰余金の配当			△316,927		△316,927				△316,927
親会社株主に帰属す る当期純利益			610,790		610,790				610,790
自己株式の処分		4,130		7,866	11,997				11,997
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						△90,549	△90,549	7,331	△83,217
当期変動額合計	—	4,130	293,863	7,866	305,860	△90,549	△90,549	7,331	222,643
当期末残高	2,669,000	2,470,153	7,327,511	△614,785	11,851,879	△7,068	△7,068	70,907	11,915,718

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,337,287	932,689
減価償却費	20,131	19,326
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,328	11,686
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,950	△40
受取利息及び受取配当金	△50,337	△3,995
為替差損益 (△は益)	△21,446	△19,185
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,367	△166,298
出資金運用損益 (△は益)	△19,480	△40,138
売上債権の増減額 (△は増加)	59,055	△495,640
経費前払金の増減額 (△は増加)	△100,362	51,069
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10,598	6,517
営業未払金の増減額 (△は減少)	△182,405	113,511
未払金の増減額 (△は減少)	△276,782	5,361
前受金の増減額 (△は減少)	98,921	4,466
未払又は未収消費税等の増減額	7,094	△21,012
その他	△53,921	13,430
小計	824,066	411,748
利息及び配当金の受取額	19,351	730
利息の支払額	△57	△57
法人税等の還付額	75	1,208
法人税等の支払額	△532,301	△346,203
営業活動によるキャッシュ・フロー	311,133	67,426
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	3,029	10,813
投資有価証券の取得による支出	△561,431	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	12,760	3,018,581
出資金の分配による収入	2,016	61,465
その他	△25,362	△9,432
投資活動によるキャッシュ・フロー	△568,986	3,081,428
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△381,752	△315,412
その他	△5,105	△4,960
財務活動によるキャッシュ・フロー	△386,858	△320,373
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,446	19,185
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△623,265	2,847,668
現金及び現金同等物の期首残高	7,923,883	7,300,617
現金及び現金同等物の期末残高	7,300,617	10,148,285

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,211円73銭	1株当たり純資産額	1,232円46銭
1株当たり当期純利益	92円82銭	1株当たり当期純利益	63円58銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	890,912	610,790
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	890,912	610,790
期中平均株式数(株)	9,597,410	9,606,608
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。